

# 第10章 景観重要建造物又は景観重要樹木の 指定の方針（景観法第8条第2項第3号関係）

## 10-1 景観重要建造物の指定の方針

建造物の外観が景観上優れており、市民が、道路などの公共空間から容易に望むことができ、その良さを共有できるもので、以下の要件のいずれかを満たすものを景観重要建造物として指定します。

### ① 歴史文化性

外観が伝統的な形態や素材によって築造されており、建造後 50 年以上を経ている歴史的文化的特性を有するもの

### ② 時代性

年月を経て、時代動向により建造物の形態意匠等が変化してきているも、ある時代を代表する典型的な特徴を有しているもの

### ③ 地域性

市内の地域を代表する建造物で、地域の人々がよく訪れ、地域のシンボルとなっているもの

### ④ 調和性

本市の豊かな樹林帯、田園、河川景観等の自然資源と一体となって調和した建造物で、市民から共通に認識されているもの

### ⑤ デザイン性

景観形成上、本市のアイデンティティを表象する優れたデザインの建造物であり、将来にわたり、シンボルとなりえるもの

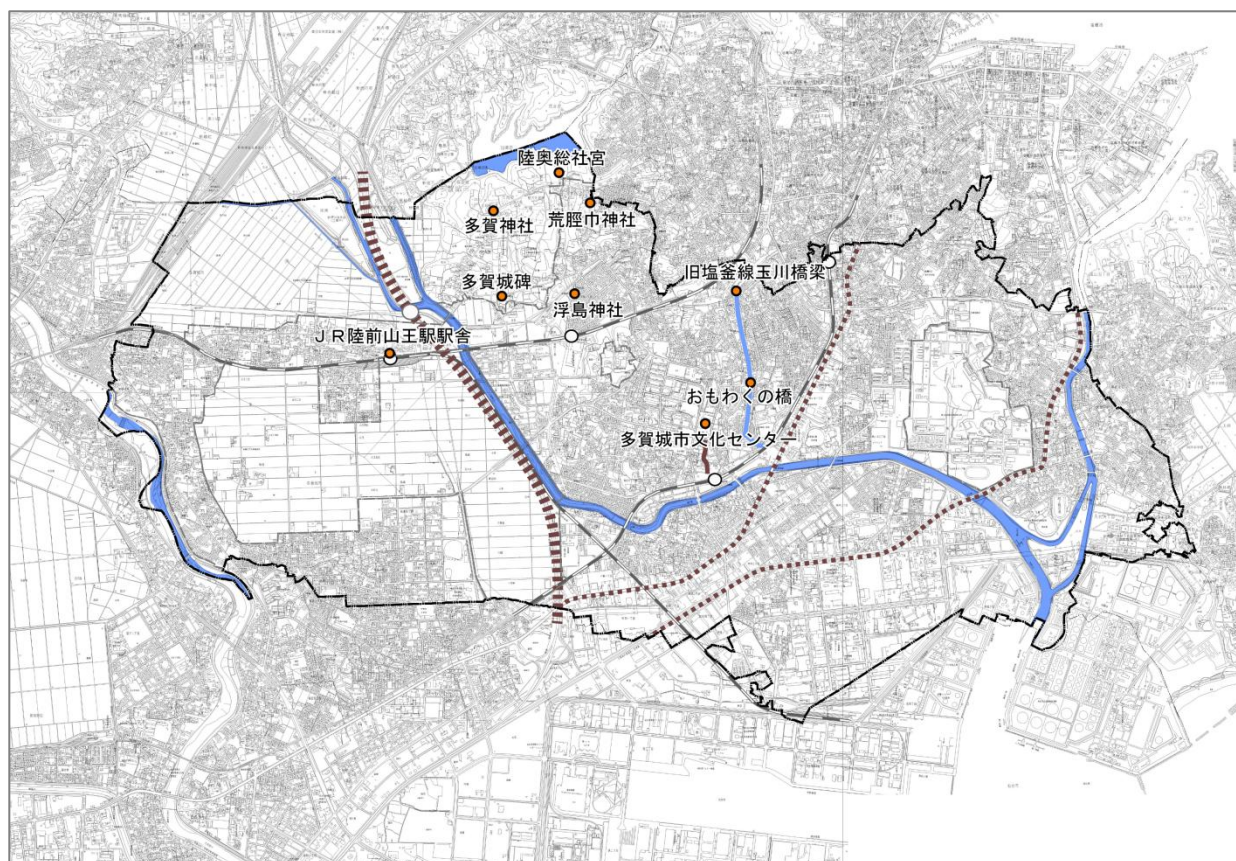


図 景観重要建造物（案）

○景観重要建造物候補一覧

	名 称	景観重要建造物候補の概要	写真
建造物ー1	多賀城碑の覆屋	碑の覆屋は、雨露を凌ぐため、徳川光圀が仙台藩四代藩主伊達綱村に書簡を送り、造営を勧めたものです。現在の覆屋は明治8年(1875)に造られ、平成9年に修繕されたものです。	
建造物ー2	旧塩釜線玉川橋梁	野田の玉川にかけられていた旧塩釜線の鉄道橋梁で、レンガ積みの橋台や土留めが良好な状況で残っています。この橋梁が造られたのは明治20年(1887)であり、県内最古の鉄道遺構の可能性が指摘されています。	
建造物ー3	陸奥総社宮	多賀城東門の東側約150メートル(の道路沿い)にあり、延喜年間(901~922)、陸奥国にあった100の神社の祭神を合祀して創建されたと伝えられています。現在の拝殿は享保19年(1734)に建てられたものです。	
建造物ー4	浮島神社	緑が繁る小さな丘の上にあり、周囲の民家がない時代はまさしく浮島のように見えたことでしょう。創建年代は不明ですが、多賀城が栄えた平安時代には既に存在したと伝えられています。	
建造物ー5	多賀神社	多賀城跡から陸奥総社宮に向かう旧塩竈街道沿いにあり、近江国(滋賀県)多賀神社の分霊を遷したと伝えられています。	

	名 称	景観重要建造物候補の概要	写真
建造物－6	あらはばき 荒脛巾神社	足の神様として信仰されている神社で、旅の安全を祈願する人々によって厚く信仰されていました。安永3年(1774)に作成された市川村の風土記には、鹽竈神社の末社の一つとして記載されており、仙台藩主伊達氏も社領を寄進して保護していました。	
建造物－7	おもわくの橋	野田の玉川にかかるおもわくの橋。別名安倍の待橋とも呼ばれます。前九年の役で有名な安倍貞任(あべのさだとう)がおもわくという名の美しい村の娘に想いを寄せ、この橋を渡って通ったという伝説が残されています。	
建造物－8	多賀城市文化センター	多賀城市文化センターは、市民会館・中央公民館・埋蔵文化財調査センターの複合施設です。埋蔵文化財調査センター展示室では、発掘調査で発見された貴重な資料が並び、古代の人々の生活を間近に感じることができます。	
建造物－9	JR陸前山王駅 駅舎	昭和8年に多賀城前駅として開業し、昭和19年に陸前山王駅に改称しています。この駅舎は昭和18年に建てられたもので、建替えが進む仙台近郊の駅の中では貴重な駅舎となっています。	

## 10-2 景観重要樹木の指定の方針

周囲の景観と調和した優れた樹形を有しており、市民が道路などの公共空間から容易に望むことができる保存樹木などで、以下の要件のいずれかを満たすものを景観重要樹木として指定します。

- ① **歴史文化性**  
歴史文化資源と一体的にある樹木で、樹形の優れた古木、名木などとされているもの（歴史的風致や指定文化財の景観に調和した樹木など）
- ② **シンボル性**  
樹高や樹形など樹木の外形に品格があり、周囲からの眺望としてシンボル性が高いもの（高台に眺望できるものや町なかのアイストップとなる樹木など）
- ③ **地域性**  
地域の自然、歴史、生活に溶け込んで、市民に親しまれているもの（学校等の樹木など）
- ④ **調和性**  
周囲の施設や背景となる景観と調和して、一体的に良好な景観を形成するもの（農村集落の周囲等の屋敷林など）
- ⑤ **季節性**  
季節感豊かな花を咲かせるものや秋の紅葉が美しいものなどで、遠くからの眺望として彩豊かなもの（春を彩るサクラ並木や秋に紅葉するモミジやイチョウの大樹など）

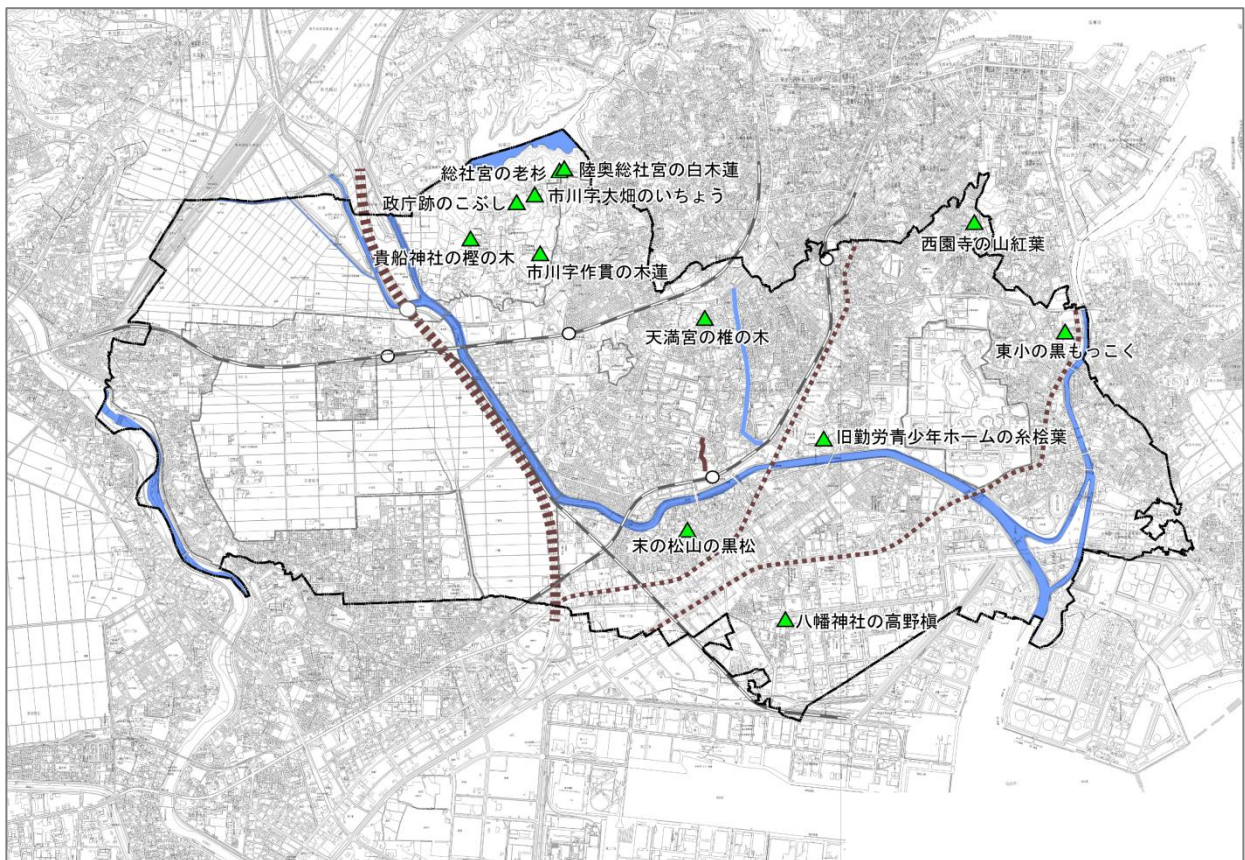


図 景観重要樹木（案）

○景観重要樹木候補一覧

	樹 種	景観重要樹木候補の概要	写真
樹木ー1	貴船神社の榎の木 (ウラジロガシ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 ブナ科コナラ属</li> <li>・ 樹高 30.00m</li> <li>・ 胸高周囲 3.20m</li> <li>・ 推定樹齢 470年</li> </ul>	
樹木ー2	陸奥総社宮の白木蓮 (ハクモクレン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 モクレン科モクレン属</li> <li>・ 樹高 16.80m</li> <li>・ 胸高周囲 2.30m</li> <li>・ 推定樹齢 240年</li> </ul>	
樹木ー3	陸奥総社宮の老杉 (スギ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 スギ科スギ属</li> <li>・ 樹高 25.60m</li> <li>・ 胸高周囲 4.88m</li> <li>・ 推定樹齢 620年</li> </ul>	
樹木ー4	政庁跡のこぶし (コブシ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 モクレン科モクレン属</li> <li>・ 樹高 17.80m</li> <li>・ 胸高周囲 1.82m</li> <li>・ 推定樹齢 180年</li> </ul>	
樹木ー5	旧勤労青少年ホームの いとひば 糸桧葉 (ヒヨクヒバ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 ヒノキ科ヒノキ属</li> <li>・ 樹高 9.60m</li> <li>・ 胸高周囲 2.16m</li> <li>・ 推定樹齢 250年</li> </ul>	
樹木ー6	東小学校の黒もっこく (モッコク)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 ツバキ科モッコク属</li> <li>・ 樹高 4.30m</li> <li>・ 胸高周囲 1.10m</li> <li>・ 推定樹齢 190年</li> </ul>	

	樹 種	景観重要樹木候補の概要	写真
樹木-7	八幡神社の高野槇 (コウヤマキ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 スギ科コウヤマキ属</li> <li>・ 樹高 24.65m</li> <li>・ 胸高周囲 4.53m</li> <li>・ 推定樹齢 420年</li> </ul>	
樹木-8	末の松山の黒松 (クロマツ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 マツ科マツ属</li> <li>・ 樹高 18.80m</li> <li>・ 胸高周囲 3.48m</li> <li>・ 推定樹齢 470年</li> </ul>	
樹木-9	市川字作貴の木蓮 (ハクモクレン)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 モクレン科モクレン属</li> <li>・ 樹高 10.20m</li> <li>・ 胸高周囲 2.15m</li> <li>・ 推定樹齢 170年</li> </ul>	
樹木-10	市川字大畑のいちょう (イチョウ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 イチョウ科イチョウ属</li> <li>・ 樹高 25.40m</li> <li>・ 胸高周囲 3.00m</li> <li>・ 推定樹齢 190年</li> </ul>	
樹木-11	天満宮の椎の木 (シイ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 ブナ科シイノキ属</li> <li>・ 樹高 22.10m</li> <li>・ 胸高周囲 2.75m</li> <li>・ 推定樹齢 250年</li> </ul>	
樹木-12	西園寺の山紅葉 (ヤマモミジ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分類名 カエデ科カエデ属</li> <li>・ 樹高 10.80m</li> <li>・ 胸高周囲 2.63m</li> <li>・ 推定樹齢 190年</li> </ul>	